

女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(地盤支持性能)

No.	指摘日	図書種別、 図書番号	図書名称	該当頁	コメント内容	回答内容	資料等への 反映箇所	回答状況	備考
No.1～151は、02-他-F-19-0001_改30までで整理済のため省略									
152	2021/11/10	VI-2-13-4	地下水位低下設備揚水井戸の耐震性についての計算書	別紙3-6	南側排水路周辺のMMRについて、位置付け(施設又は地盤)を踏まえて、排水路としての役割、設計の考え方を整理し説明すること。	南側排水路の役割である排水機能の維持に周辺のMMRが寄与することを踏まえ、排水路断面が閉塞しないことを確認するためにMMRの評価対象範囲を設定し、MMRを施設に相当するものとして耐震評価を行うことを説明しました。	・02-工-19-0072(改7) 地下水位低下設備揚水井戸の耐震性についての計算書(別紙3)	今回回答	
153	2021/11/10	VI-2-1-1- 別添1	地下水位低下設備の設計方針	目次	各幹線排水路の流末部の排水機能維持方針について地下水位低下設備の設計方針への反映の要否を整理し説明すること。	基本設計方針(5条/50条)の記載を踏まえ、「VI-2-1-1-別添1 地下水位低下設備の設計方針」のうち「3.2耐震設計に係る方針」及び「6.4排水経路の確保」に、各幹線排水路の流末部の排水機能維持方針として、各幹線排水路の流末部(敷地側集水ビット、排水路(防潮堤横断部)、出口側集水ビット)を基準地震動Ss1に対し機能維持することにより、排水経路を確保する設計とすることを追記し、説明しました。	VI-2-1-1-別添1(改14) 地下水位低下設備の設計方針 p.6,p.38	今回回答	

女川2号工認 記載適正化箇所(地盤支持性能)

No.	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	完了年月日	備考
No.1~297は、02-他-F-19-0001_改30までで整理済のため省略						
298	その他	屋外排水路の機能及び耐震性に係る設計方針について	9	屋外排水路が機能を喪失した際の地表面の流下に関する考察について、記載内容を整理しました。	2021/11/12	
299	O2-工-D-01-0010	基本設計方針に関する説明資料【5条/50条 地震による損傷の防止】	40, 97, 163	地震時において揚水井戸から敷地側集水ピットの排水経路が損傷する可能性があることから、必要な資機材として仮設ホースの取り付けにより排水経路の確保を図ることを基本設計方針に記載しました。	2021/11/12	
300	その他	屋外排水路の機能及び耐震性に係る設計方針について	26	地震後のアクセスルート点検において、排水異常によるアクセスルート範囲への地下水の流入等が確認された場合は、速やかに土のう等を用いた復旧対応を行うことにより、アクセスルートへの地下水の流入を早期に発見し対応することができる旨を追記し、適正化を図りました。	2021/11/12	
301	その他	屋外排水路の機能及び耐震性に係る設計方針について	全体	文書全体について、設計用揚圧力の追記や表現の統一など、説明性向上の観点から記載の適正化を図りました。	2021/11/12	
302	VI-2-13-4	地下水位低下設備揚水井戸の耐震性についての計算書	別紙3-32	南側排水路(防潮堤横断面)のMMRの物性値を記載しました。	2021/11/12	
303	O2-補-E-19-0600-25-2	地下水位低下設備の耐震性に係る補足説明資料	(別紙)3-4, 5, 10, 13	集水ピット(北側)の側方には改良地盤は分布しないため、集水ピット(北側)の層間変位については、改良地盤を考慮しない次元地震応答解析のモデルを用いていることを明記しました。また、二次元有効応力解析の層間変位、次元地震応答解析(改良地盤なし)の層間変位及び次元地震応答解析(改良地盤なし)に補正係数を考慮した層間変位を比較し、次元地震応答解析(改良地盤なし)に補正係数を考慮した層間変位が最も大きくなっていることを確認しました。	2021/11/12	
304	VI-2-13-4	地下水位低下設備揚水井戸の耐震性についての計算書	別紙3-8,9	南側排水路(防潮堤横断面)の代表断面については、上載荷重(背面補強工及び鋼管杭)が大きく、南側排水路(防潮堤横断面)に発生するせん断応力が大きくなると想定される断面を選定していることを記載しました。	2021/11/12	
305	VI-2-1-3	地盤の支持性能に係る基本方針	3, 14	改良地盤の施工時の品質管理における解析用物性値確保の確認方法について記載しました。	2021/11/12	

女川2号工認 記載適正化箇所(地盤支持性能)

No.	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	完了年月日	備考
306	VI-2-1-3	地盤の支持性能に係る基本方針	4, 6, 17	MMRとCM級岩盤について、MMRのせん断強度が上回っていることを追記しました。あわせて、岩盤の引張強度は見込まないことを追記しました。	2021/11/12	
307	VI-2-1-3	地盤の支持性能に係る基本方針	32,33	設計用地下水位保持における屋外排水路の位置付け等について、基本設計方針の記載を踏まえて、記載の充実を図りました。	2021/11/12	